

令和3年度高度産業人材育成事業（IT研修）コース一覧

主催：公益財団法人かがわ産業支援財団

コース区分 コース名	コース名	定員	日数	研修内容	受講料・教材費 (税込)円	受講対象者	日時	会場
① プロジェクトマネジメント	M011	15	2日	企業・組織・個人の目標を達成するための、プロジェクトマネジメントの方法を体系的に学ぶ。この半世紀に世界で蓄積されてきた「モダンPM」の内容を、具体的に分かりやすく解説する。身近なプロジェクトに使えるようになるのが目的である。	3,000	興味のある方全て	9月2日(木)、3日(金) 全日9:00~17:00	第3会議室
	M012	15	3日	だれにでもわかる簡単なケースを用いて、プロジェクトマネジメントを体験的に学ぶ。参加者がチームを編成して事例演習を行うことで、世界共通のモダンPMの進め方が体得できる。	5,000	「プロジェクトの計画とコントロール」を受講している方、もしくは同程度の知識を持っている方。	10月18日(月)~20日(水) 全日9:00~17:00	専門研修室
	M021	15	2日	「デザイン」や「アート」いう概念は、一部のクリエイティブな職種の人にしか関係のないものと思われるかもしれないが、実際は、ビジネスやエンジニアリングなど、あらゆる領域で応用され、企業でも導入するケースが増加している。「デザイン思考」や「アート思考」を身につけることで、誰もがユニークな視点で、解くべき課題を発見し、創造的な解決法に一步步近づけることができる。 このワークショップでは、「デザイン思考」や「アート思考」とは何か。どのような手法とプロセスがあるのか、また問題の種類によって適した活用方法などを、事例を通して紹介する。また同時に、鉛筆スケッチなど実際に手を動かす演習を通して(上手に描く必要はありません)、誰もが持っている感性を引き出す訓練を行う。左脳(論理性)と右脳(感性)の両方をバランス良く活用した思考スタイルを身につけ、課題を独自の視点で発見し創造的に解決する力を身につける。	3,000	興味のある方全て	9月9日(木)、10日(金) 全日9:00~17:00	専門研修室
③ 業務分析設計概観	E031	15	2日	システム開発の上流工程において、全体最適な視点での業務要件、システム要件を導き出す技法を学ぶ。顧客と関係を構築し、必要な情報を引き出すなど、システム要件に必要なコミュニケーション手法を学ぶ。	受講料 3,000 教材費 2,000	システム開発で顧客要件の定義作業に携わる必要のある方。 前提知識：システム開発工程の全体像に関する知識のある方。	10月21日(木)、22日(金) 全日9:00~17:00	専門研修室
	E041	15	2日	・JavaScriptの概要 ・JavaScriptの文法・制御構造・関数 ・JavaScriptによるDOMの操作 ・JavaScript API (Ajax, Canvas, WebStorage, ...) ・JavaScript上のライブラリー ・ジェネレーター、非同期関数	3,000	何らかの言語でプログラミング経験のある方。 ※パソコンの持ち込みが必要。	9月16日(木)、17日(金) 全日9:00~17:00	専門研修室
④ アプリケーション開発	E042	15	2日	○Python とAnaconda ○開発環境 Visual Studio 2019(または 2022) ○コマンドプロンプト画面でのPythonの利用 ○Pythonの言語説明 ・数値、文字列、変数 ・リスト、タプル、辞書、集合 ・プログラムの制御構造、関数 ・モジュール、パッケージ、プログラム ・クラスとオブジェクト ○ファイル入出力 ○ライブラリの利用 ・グラフ描画 ・NumPy ライブラリによる配列操作	3,000	C、C++、C#、Javaなどのプログラミング言語のいずれかを知っていることが望ましい。 ※パソコンの持ち込みが必要。 仕様としては、Pythonとライブラリーが豊富なAnacondaなどを入れるため6GB程度の空きがCドライブに必要。	7月15日(木)、16日(金) 全日9:00~17:00	専門研修室
	S051	15	2日	受講生の持ち込みPCIにTensorFlowなどの開発環境をインストールし、研修・自主学習を通して、Deep Learningのプログラミングと活用事例を学ぶ。 ・受講生のPCへのディープラーニング開発環境の設定 ・実際の課題についてのプログラミング ・ニューラルネットワークの原理、数学的基礎、ディープラーニングへの展開に関するレクチャー ・機械学習の事例紹介	3,000	Pythonの基礎知識をお持ちの方。 ※パソコンの持ち込みが必要	8月26日(木)、27日(金) 全日9:00~17:00	専門研修室
⑥ VRコンテンツ制作講座	S061	15	1日	エンタメから産業応用まで幅広い分野で注目されているVR。特に産業分におけるの納入事例を紹介しながら、VRコンテンツの制作方法について概要を説明する。	3,000	VRに関心があるエンジニア、商品・事業企画担当者	11月9日(火) 9:00~17:00	専門研修室
	S071	12	1日	IoT開発モジュールM5Stick Cを使ったIoT入門講座です。センサーを使って工場のラインの状況や、事務所、店舗等の状況をモニタリングします。初心者用のビジュアルプログラミングツール Blocklyを使って、光センサーによる稼働状況の把握、環境センサーやその他センサーの活用によるセンシング技術を学びます。 ※教材に使用するM5Stick C等の機材はお持ち帰りいただけます。	受講料 3,000 教材費 5,500円	工場のライン、事務所等の見える化に取り組む方。 IoTプログラムに取り組まれる方。	6月25日(金) 9:00~17:00	専門研修室

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策により、開催日程等を変更する場合があります。

● 会場／香川産業頭脳化センタービル 専門研修室、一般研修室、第3会議室（香川県高松市林町2217-15）

● お申込み方法

- ・ お申込み期限は、受講開始日の原則2週間前までです。先着順にて受付させていただきます。
- ・ 各コースとも定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みください。
- ・ 受講申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送、FAX、e-mailまたは窓口持参にてお申込みください。
受講申込書は、当財団ホームページ(<https://www.kagawa-isf.jp/>)から、ダウンロードできます。

● お問い合わせ・お申込み先

公益財団法人かがわ産業支援財団 総務部 企画情報課 TEL:087-868-9901 FAX:087-869-3710 mail:kikaku@kagawa-isf.jp